



# 第 69 号

発行  
 〒970-8026 いわき市平字菱川町1番地の3  
 (公社)いわき市シルバー人材センター  
<http://www.silver-brain.com/fukushima/iwaki>  
 広報委員会  
 TEL 0246-22-1722  
 FAX 0246-22-1752



安全講習会



小室純子 会員 作品



池本政子 会員 作品



地区班会議

## 公益社団法人 いわき市シルバー人材センター **会員心得**

1. わたしたちは、シルバー人材センターの目的に誇りをもって働きます。
2. わたしたちは、豊かな経験と能力を生かして仕事にとりくみます。
3. わたしたちは、誠心誠意仕事にとりくみます。
4. わたしたちは、社会参加に喜びと生きがいを求めます。
5. わたしたちは、健康と安全に留意します。
6. わたしたちは、会員相互のふれあいを大切にします。

# 平成二十九年事業計画

## (3月28日理事会にて決定)

### ■基本方針

わが国経済は、政府が実施した経済政策、機動的な財政政策等で緩やかな回復基調が続いているようですが、アメリカの金融政策、中国、アジア新興国等の経済の先行き不安、金融資本市場の変動の影響等もあり、依然として不安定な状況にあります。一方、雇用状況も急速な少子高齢化による超高齢社会になっており、定年延長や継続雇用制度の改正等もあります。団塊の世代が既に65歳を超えている中、現実にはさらなる労働力人口の減少が懸念されており、「一億総活躍社会」の実現を目指す上でも、高齢者の労働能力をいかに有効活用するかが、国を挙げての重要課題となっております。

このような状況の下、就業を通じて地域社会の要望に応える

元気な高齢者が活躍するシルバー人材センター事業が果たす役割は、ますます重要であり、市民の期待も増しております。

しかしながら、国の行財政改革による、運営費補助金の削減や震災と経済不況に伴う受注減、労働環境の変化による会員数の減少等、シルバー人材センターを取り巻く環境は依然、厳しい状況にあります。

こうした現状を克服するためには、更なる自助努力も必要であり、公益社団法人として真に地域社会に愛され、信頼される団体となるため、公益性のある事業展開を念頭に組織体制の強化とともに会員増強、就業機会確保、拡大を積極的に図る必要があります。

いわき市をはじめ関係機関の支援と協力を得ながら、会員、役職員が一体となった連携を更に強化し、「自主・自立・共働・共助」の基本理念のもと、今まで以上に会員の主体性や積極性を十分に活かせるセンターとし

て安全・適正就業を基本に更なる事業の基盤拡大と充実発展に努めてまいります。

### 事業実績目標

- (1) 会員数 一、三〇〇名
- (2) 受託件数 七、〇〇〇件
- (3) 就業延人数 一〇〇、〇〇〇人日
- (4) 契約金額 五〇〇、〇〇〇千円

## 事業実施計画

### 一、組織体制の強化

公益社団法人として組織体制を更に強化するため、センターの自主性・主体性を基本に理事会をはじめ班長会議・各種委員会、地区班会議等の有機的な活動を推進しながら、より公正で公平な事業運営に努めます。また、いわき市、県連合会、職業安定所等、関係機関との連携も密にし、地域社会のニーズに応え信頼を高めるため、会員の就業意欲と共働・共助の連帯意識のもと、会員の自主的活動を支援しながら組織の強化に努めます。

### 二、安全就業の徹底

センターの事業運営上、安全

就業が基本であり、事故ゼロを目指した事故防止対策は組織を挙げて取り組む必要があります。「安全は全てに優先する」を念頭に、会員の就業時及び就業途上の事故を未然に防ぐため、今年度も安全・適正就業委員会、安全就業推進員、安全パトロール指導員を中心として定期的な就業現場視察、就業時の安全一声運動の徹底等による注意喚起を積極的に推進します。また、

会報等による啓発とともに各種安全講習会、安全標語の募集等による安全就業の意識、健康診断の受診促進等による健康意識の高揚に努め、安全就業の徹底を図ります。

### 三、適正就業の推進

受注内容及び会員の就業形態に係る法令順守を基本に、適正就業ガイドラインを踏まえて、公正な就業機会の提供を前提に、就業の分ち合いにより多くの会員が働く喜びと生きがいを感じることができるよう、「就業基準に関する要綱」を基本として、ローテーション就業の推進と就業参加の

呼掛けを積極的に行います。また、今年度も就業率の向上のため未就業会員の体験就業並びにアンケート調査等を実施しながら、働く喜びを享受できるように適正就業の推進に努めます。

#### 四、福祉・家事援助サービス事業の推進

超高齢社会が進展する中、福祉・家事援助サービス事業の需要が年々増加している現状を踏まえながら、受注体制の強化のため、実践に即した講習会を実施すると共に、発注者、就業会員の多様なニーズを的確に把握しながら、希望に合った仕事の紹介に努めます。

福祉・家事援助サービス事業の充実のため、「福祉の受け手から担い手」を目指して、会員の確保、育成を図り、市の介護予防・日常生活支援総合事業に係るセンターの役割を十分検討しながら少子高齢社会に対応すべく積極的な事業展開を図ります。

#### 五、会員拡大の強化推進

センター事業の根幹をなす会員数を確保するため、会員拡大

を最重要課題とし、減少傾向にある会員数を増加させるため、団塊の世代の動向を見極めながら、入会説明会（原則月5回）の充実を図ると共に、会員の口コミ強化、街頭啓発活動等による積極的な入会促進活動を実施し、就業を通して社会参加と生きがいづくりを希望する、より多くの健康で働く意欲と能力のある会員の確保に努めます。併せて積極的な就業呼掛け等による退会抑止に努め、会員拡大を推進します。

#### 六、各種技能講習会の充実・強化

好評を得て、受注量が増加している技能職群、襖張替え、植木剪定、筆耕等の仕事にスムーズに対応できる体制を更に強化するため、今年度も技能職群の就業会員育成を目的とした技能講習会の充実を図るとともに、発注者や利用者等により満足いただけるよう接遇研修等、目的に沿った各種講習会も積極的に開催します。また、高齢者の就業支援を前提とした高齢者活躍人材育成事業等の技能講習も県

連合会との連携を図りながら実施します。

#### 七、普及啓発活動、就業機会開拓の推進

シルバー人材センター事業を地域社会に広く理解・浸透させ事業拡大を図るには普及啓発活動は大きな役割を果たします。センターのホームページによるPR、会報、リーフレットの有効活用、街頭啓発活動の実施等、様々な機会を通じて普及啓発に努め、関係機関との連携を図りながら、企業、各種団体、個人

家庭へのPR活動を強化し、普及啓発活動を推進します。また、就業機会の更なる拡大のため、会員、班長・役職員が一丸となり積極的に就業機会の掘り起しに努めると共に、今年度も役員による事業所訪問等を実施し就業機会の開拓推進に努めます。

#### 八、多様化する就業形態への対応

労働力人口の減少もあり高齢者の雇用情勢は法改正によって多方面で変化が見られ、センターで扱う就業形態も従前からの請負・委任による就業はもと

より臨時的・短期的な雇用による就業又はその他の軽易な業務に係る就業等、より多様化してきております。高齢者活用・現役世代雇用サポート事業の拡大を図り、会員と発注者のニーズを的確に把握し、仕事の量的確保、拡大を図るため、業務範囲の要件緩和等も検討しながら労働者派遣事業、職業紹介事業にも積極的に取り組みます。

#### 九、地域社会への貢献と共存

真に公益社団法人として信頼され、親しまれるセンターとなるためには、地域に根ざした協力、協調関係が何にもまして重要であり、共存・共栄の立場から地域あつてのセンターを念頭に感謝の心を持って、今年度も公益目的事業活動の一端として市内3ヶ所でのゴミ拾い清掃の地域美化奉仕作業、サンシャインマラソンのボランティア参加等の活動を継続し、会員作品展示会等の文化活動も積極的に実施しながら地域社会への貢献と共存を図ります。

**安全・適正就業委員会から**

桜の花も満開をむかえ会員の皆様には、益々御清栄のこととお慶び申し上げます。今回は3月31日の安全、適正委員会の会議内容について、報告致します。傷害事故、賠償事故も、依然として増えております。過去5年間のうちで28年度の事故が一番多く発生しております。今回は事故を未然に防ぐために刈払機使用者に対して、資格者修了証を取得するように年2・3回と講習会を多くとり、刈払機使用者全員が修了証をとり、意識の改革と講習を受けた自信につながり、安全対策事故防止に役立つと思えます。

これから草刈りの時期に入りますが、作業前には、必ず朝礼ミーティングを行ない一人一人の注意、心がけがシルバー人材センターの信用と発展につながると思えます。

身体に気をつけて活躍を御祈念申し上げます。

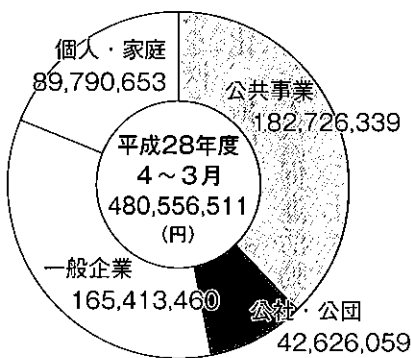
(安全・適正就業委員長

鈴木 英應)

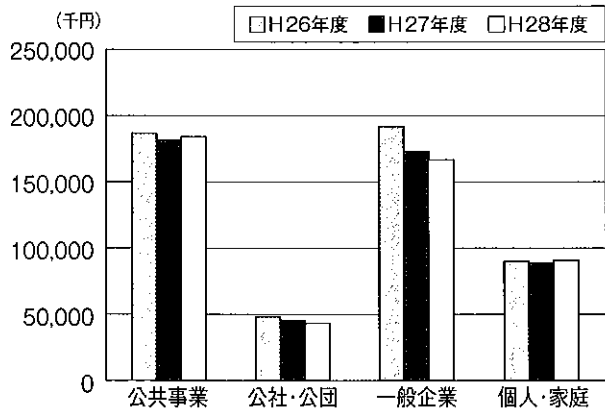
**平成28年度事業実績速報**

平成28年度事業実績(4月～3月)を見ますと、景気の浮揚も多少見えてはいますが依然として低調な経済状況下、会員各位のご努力・市当局並びに関係機関のご協力により、事業運営は順調に推移しております。契約金額は残念ながら前年度比で1・0%減となりました。内訳を見ますと公共事業は前年度比で微増しましたが公社・公団からの受注は厳しく、減少しました。民間受注も企業からの発注は減少傾向にありますが、個人・家庭からの受注は増加に転じました。一方、平成28年度の労働者派遣事業による実績(契約金額10,590千円)は前年度比で11・1%増となっております。

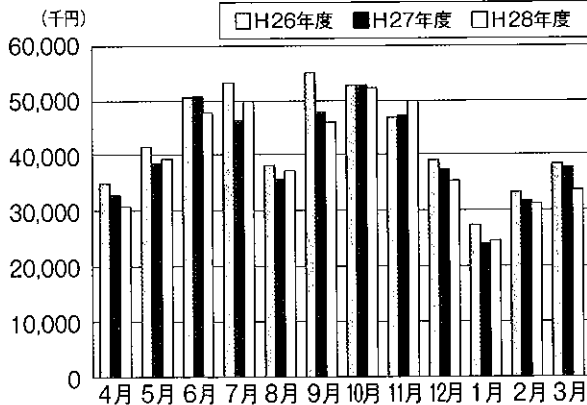
**平成28年度発注者別契約金額**



**年度別・発注者別契約金額(4～3月)**



**年度別・月別契約金額**



**地区別会員数 平成29年3月末現在(人)**

地区	男	女	計	地区	男	女	計
平	239	87	326	小川	25	3	28
小名浜	185	38	223	久・大	9	1	10
勿来	119	40	159	三和	29	9	38
常磐	96	19	115	遠野	12	7	19
内郷	52	26	78	田人	7	4	11
四倉	33	17	50	川前	3	2	5
好間	27	11	38	合計	836	264	1,100

**平成29年度 定時総会のお知らせ**

平成29年度定時総会を5月31日(水)13時からいわき市文化センター大ホールにて開催いたします。年に一度の重要な会議であり、会員のみなさんが一堂に会する絶好の機会ですので、万障繰り合わせのうえ、ご参加下さい。

尚本年度の会費未納の方は、当日納入下さるようお願いいたします。現在事務局でも受け付けております。

(年度会費二千五百円)

# いちいち取材班!



今回取材班はいわき市久之浜町にあり、厨房機器、浴槽機器および洗面機器等の住宅設備機器の製造販売などを行っているクリナップ株式会社、トレーニングセンターを訪ね、シルバー人材センター会員皆さんの就業状況をと、センター長の鈴木秀晴様にお伺いいたしました。

**Q** シルバー人材センターにはどのような仕事を依頼されていますか。

**A** 以前は調理の補助作業・トレーニングセンター内の清掃作業をお願いしておりましたが、今は清掃作業だけをお願いしております。

**Q** 仕事ぶりはいかがでしょう。  
**A** 非常に責任感が強く几帳面な方で何事も手抜きなく、センター内の隅々まで常にきれいに清掃していただいております。

す。

また、研修の休憩時間等では北海道や九州などの遠くから参加している若い研修生の話し相手になるなどし、やさしい「おばさん」ぶりを発揮していただいております。大変感謝しております。

**Q** シルバー人材センターのイメージはどうでしょうか。

**A** 色々なスキルを持つている方々が、得意な分野で意欲的に活躍されているのではないかと思っております。

**Q** 今後、シルバー人材センターに期待すること等、お聞かせください。

**A** 少子高齢化時代を迎え、高齢者の活躍場を発掘し、提供するなどシルバー人材センターの役割は大きいと思います。大いに期待しております。

◎御多忙中のところ、ありがとうございます。  
末永いご愛顧をお願いいたします。

リレー紹介

# おらが班自慢



## 『沢尻の大ヒノキ(サワラ)』

川前班 新井 清正  
赤塚ツヤ子

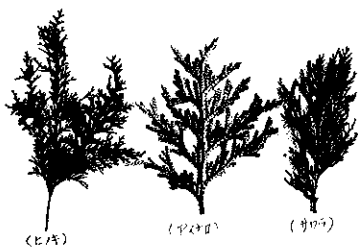
この樹木は長い間、大ヒノキとされてきましたが、昭和49年8月10日に我が国最大の大ヒノキ(サワラ)として国指定の天然記念物に指定されました。

現場の説明板によりますと、樹高は34・3mあり根元の周囲は11・8m、樹齢は800年とも1,000年以上とも言われています。

樹勢は、今なおきわめて旺盛であり四方八方に枝を広げた様

は圧巻の一言。この樹木からのパワーをもらいに一度は足を運んではいかがでしょうか。

行き方は、JR磐越東線の夏井駅から鬼ヶ城の看板を参考に、行く約4kmほどの位置にあります。現地は緩やかな南斜面になっており山間の畑地の中に悠然と立っている完全独立木であります。なお、この大ヒノキ(サワラ)は地元宇佐見さんの私有物であることを申し添えます。



# 講習会実施報告

## ◆刈払機メンテナンス講習会

月日 1月12日(木)

会場 シルバー人材センター  
会議室

内容

刈払機の正しい使い方  
とメンテナンス方法

講師 やまびこ東北株式会社  
福島営業所  
主任 一級農業機械整  
備技能士 高田太郎氏

受講者 会員11名

◆刃物研ぎ講習会

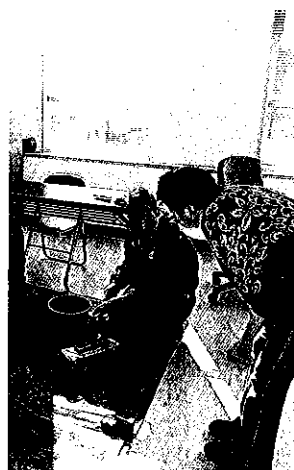
月日 1月17日(火)

会場 シルバー人材センター  
会議室

内容 刃物研ぎの実技指導

講師 熊谷 智之 会員

受講者 会員11名



## ◆刈払機取扱作業安全衛生特 別教育講習会(学科教育)

月日 1月18日(水)

会場 シルバー人材センター  
会議室

内容

刈払機取扱に関する注  
意点と事故防止につい  
て

講師 植松 雅樹 会員

受講者 会員27名

◆刈払機取扱作業安全衛生特  
別教育講習会(実技教育)

月日 1月24日(火)

会場 二十世紀の森公園内敷地

内容 刈払機の安全な取り扱  
いと刈刃の目立てにつ  
いて

講師 中島 喜一 会員

受講者 会員27名



## ◆管理業務接遇マナー講習会

月日 1月24日(火)

会場 シルバー人材センター  
会議室

内容

公共事業等管理業務接  
遇マナー講習

講師 ニチイ学館いわき支店  
倉嶋万紀子氏

受講者 会員19名

水野むつみ氏

◆筆耕講習会

月日 2月27日(月)

会場 シルバー人材センター  
会議室

内容 漢字・平仮名・単体練習  
美しい字形の取り方の  
基本習得

講師 植松 泰広 会員

受講者 会員7名



## ◆襖・障子張替え講習会

月日 2月28日(火)～3月2日(木)

実3日

会場 シルバー人材センター  
会議室

内容

板襖の張替実技

講師 小野 作雄 会員  
平子 猛 会員

受講者 会員12名

◆雑木剪定講習会

月日 3月16日(木)

会場 いわき市フラワーセン  
ター

内容 雑木の剪定講義および  
実技

講師 有限会社箱根ランドスケープ  
代表取締役 箱根保光氏  
(センター専任講師)

受講者 会員18名





◆クロマツ剪定講習会 (座学・実技)

月日 3月21日(火) 座学  
3月22日(水) 実技  
会場 いわき市総合運動公園

内容

クロマツの剪定における知識と技術について

講師

有限会社箱根ランドスケープ  
代表取締役 箱根保光氏  
(センター専任講師)

受講者

座学 会員16名  
実技 会員16名

各種講習会の概要

平成29年度の講習会のご案内です。

I 技能講習

講習会名	日数	募集人員	開催予定時期
安全衛生講習会座学	2	30	5月・1月
安全衛生講習会実技	2	30	5月・1月
筆耕	1	20	11月
刃物研ぎ	1	20	11月
接遇	1	30	1月
刈払機メンテナンス	1	30	1月
黒松剪定	2	40	2月
襖・障子張替え	5	50	2月
雑木の剪定	1	40	3月

II 福祉・家事援助サービス講習

講習会名	日数	募集人員	開催予定時期
調理実習	1	20	11月
介護講習	1	25	11月
清掃講習	1	30	11月

希望者は、事前に申し込みしてください。日程等が決まり次第、申込者だけに通知します。(定員を超えた場合は、抽選となります)

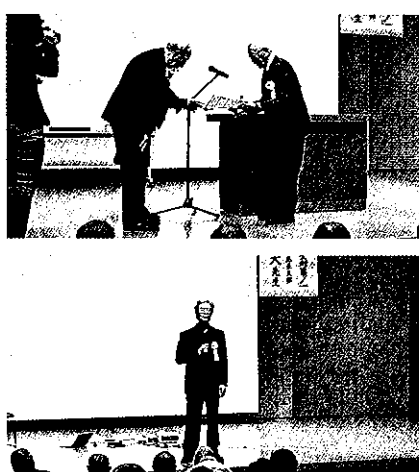
(事務局 22・1722)

事務局だより

◆設立35周年記念

安全・適正就業推進大会が276名の会員参加のなか開催されました。

日時 平成29年1月14日(土)PM1時  
場所 いわき市文化センター  
内容 ・会員表彰  
(会員登録20年以上の功労者)  
・研修講演  
講師 建設業労働災害防止協会福島県支部  
専任講師 佐藤 孝夫 先生  
演題 「シルバー作業における安全対策！」  
安全と適正就業の誓い



◆平成28年度地区班会議が開催されました。

安全講習会  
「交通安全教室」講話等  
各警察署交通課担当警察官  
地区班会議  
班ごとの懇談  
その他(質疑応答)

◆今年もサンシャインマラソンにボランティアで参加しました。

いわき市が企画するサンシャインマラソンは、2月12日に開催され総勢52名の会員の皆様の参加をいただきました。早朝より寒風のなか大変ご苦労さまでした。



訃報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。  
小名浜3A班 藁谷 二郎殿(一月)  
常磐4B班 緑川 邦雄殿(一月)

# ▷シルバーの未来を拓く…安全就業◁

# カメラ の汗 ポ



〈クリナップトレーニングセンター  
タリ清掃業務〉

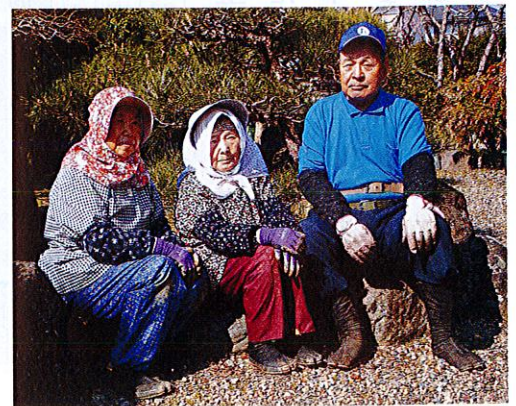
センター利用者が気持ちよく過  
せるよう気を配ると共に研修生との  
会話を楽しみに頑張っております。  
(鈴木 南枝 会員)



〈店舗内清掃作業〉

二人で力を合わせ、お客様が気持  
ちよく買物できるように、商品の整理  
や店舗内の清掃を行っています。

(若松(子)・若松(節) 各会員)



〈植木剪定・除草作業〉

依頼者様に満足していただけるよ  
う、十年來のチームワークで常に丁  
寧な仕事に努めています。  
(佐藤(博)・佐藤(ケ)・遠藤 各会員)



〈いわき駅北口  
駐車場清掃業務〉

四月一日にオープンした駐車場で  
す。きれいな駐車場として利用者  
に喜ばれるよう努めていきます。

(金子 則夫 会員)



〈大浦公民館清掃作業〉

利用される皆様が気持ちよく使用  
出来るよう、自分も楽しみながら  
日々頑張っています。

(新妻 敏子 会員)



〈医院敷地等清掃作業〉

医院の駐車場、敷地等の清掃作業  
を行っています。タバコの吸いガラ  
の投げ捨てには困りますが、めげず  
に頑張っています。

(深見 長英 会員)

## ◇あとがき◇

会員の皆様は仕事のない時の  
過ごし方はどうなさっているの  
でしょうか。先日のシルバー人  
材の研修会では、ボケ防止に効  
果があるのが教育と教養との話  
でした。なにに？ と思いま  
したが、字を変えれば「教育」  
とは(今日行く)、「教養」とは  
(今日用がある)となるのだと  
か。若葉の美しい季節です。ボ  
ケ防止のために大手を振って出  
かけられてはいかがでしょう。

6年前の震災の日に生まれた  
赤ちゃんが今年1年生に。ラ  
ンドセルを背負ってとびつきり  
の笑顔の写真が新聞にのってい  
ました。世の中、子供の事件や  
事故が多くなっています。それ  
らに巻き込まれることなく、ど  
の子もどの子も元気に幸せに  
育ってほしいと願います。子供  
の日に寄せるばあばの思いです。

- 広報委員長 山本 禎子
- 広報委員 永山 重康
- 広報委員 影山 靖翁
- 広報委員 根本 文彦